

2013年3月期 決算説明資料

証券コード:1722
ミサワホーム株式会社

I. 2012年度下期総括

1. 2012年度受注動向(対前年比)	4
2. 2012年度業績ハイライト	5
3. 優先株式処理	6
4. 下期以降発売新商品	7
5. 自社施設におけるメガソーラー設置	11
6. セントスタッフ株式会社の株式取得	12
7. 「エアテリア」発売	13
8. スマートコミュニティー展開	14

II. 2013年度方針

1. 2013年度の位置づけ	16
2. 消費増税の影響	17
3. 創立45周年オールミサワ感謝フェア	19
4. 今年度発売予定新商品	22
5. 商品・部品開発方針	23
6. 次期中期経営計画～創立50周年	24
7. 事業ポートフォリオの最適化	25
8. 特建・マンション事業	26
9. 次世代工業化構法開発	27
10. 海外展開	28

III. 2013年3月期 連結決算報告

1. 受注戸数・売上高	30
2. 受注高・受注残高	31
3. 連結損益計算書	32
4. 部門別損益状況	33
5. 営業利益増減分析	34
6. 連結貸借対照表(資産)	35
7. 連結貸借対照表(負債・純資産)	36

IV. 2014年3月期 連結決算計画

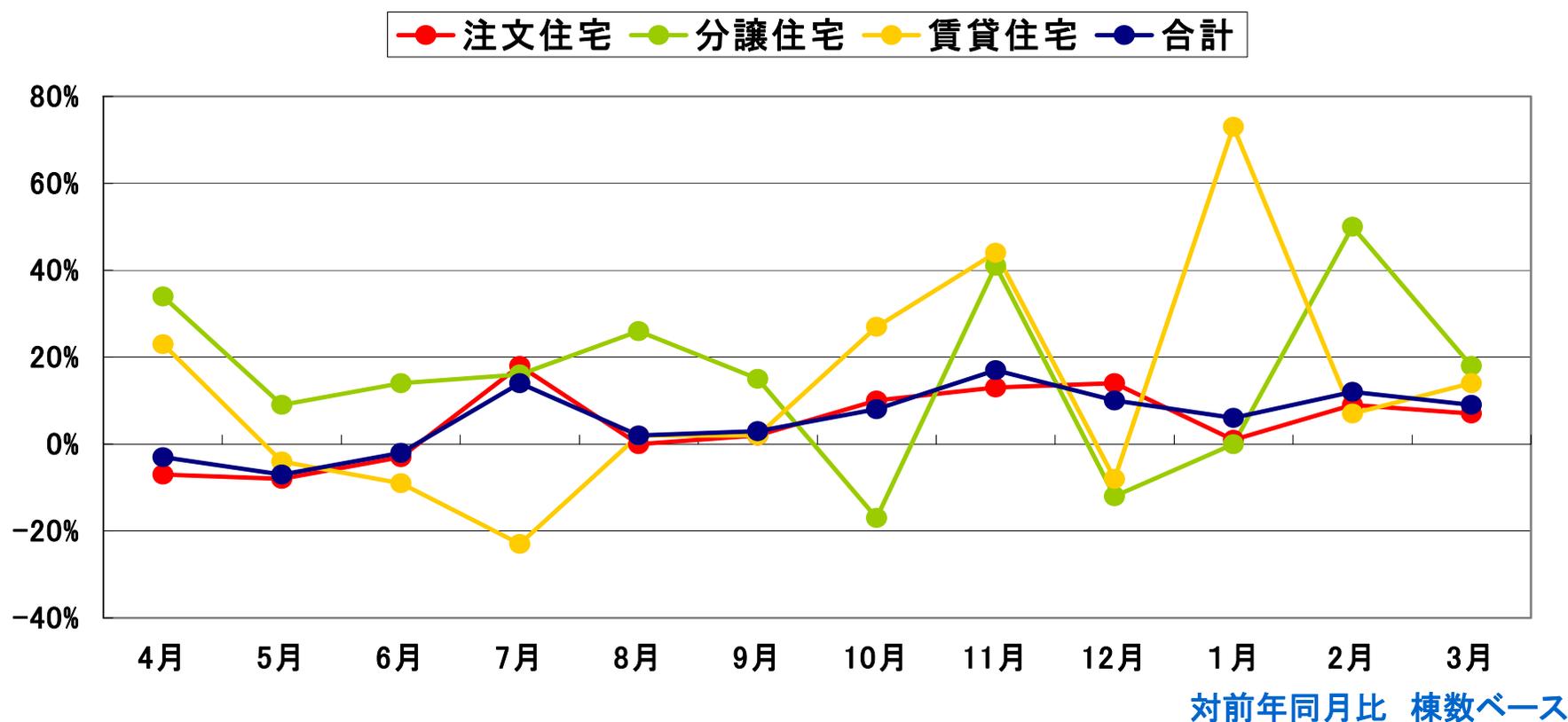
1. 受注戸数・売上戸数	38
2. 連結損益計画	39

I . 2012年度下期総括

I -1.2012年度 受注動向(対前年比)

○注文住宅は第1四半期対前年マイナスとなるも、7月以降9ヶ月連続プラス、
通期でプラス5%を確保。

○分譲・賃貸住宅もマイナス月はあるものの通期で分譲プラス15%、賃貸プラス
8%を確保、全合計で通期プラス6%となる。



I -2. 2012年度業績ハイライト

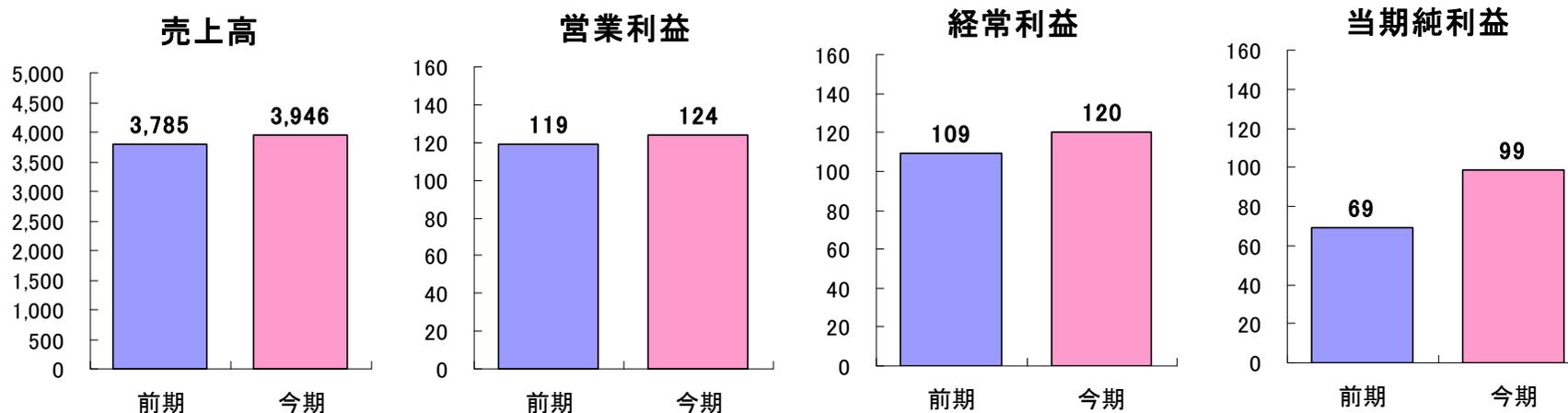
○今期業績は「増収・増益」

○戸建注文住宅の受注が順調に推移したことにより売上高は対前年比プラス4.3%

○これに加えて当期純利益は連結納税導入により税金費用減少でプラス43.4%

(億円)

	13年 3月期		12年 3月期	対前年比		対計画比	
	計画①	実績②	実績③	増減 ②-③	増減率	差異 ②-①	達成率
売上高	3,930	3,946	3,785	161	4.3%	16	100.4%
営業利益	120	124	119	4	3.8%	4	103.3%
経常利益	115	120	109	11	10.1%	5	104.3%
当期純利益	75	99	69	30	43.4%	24	132.0%

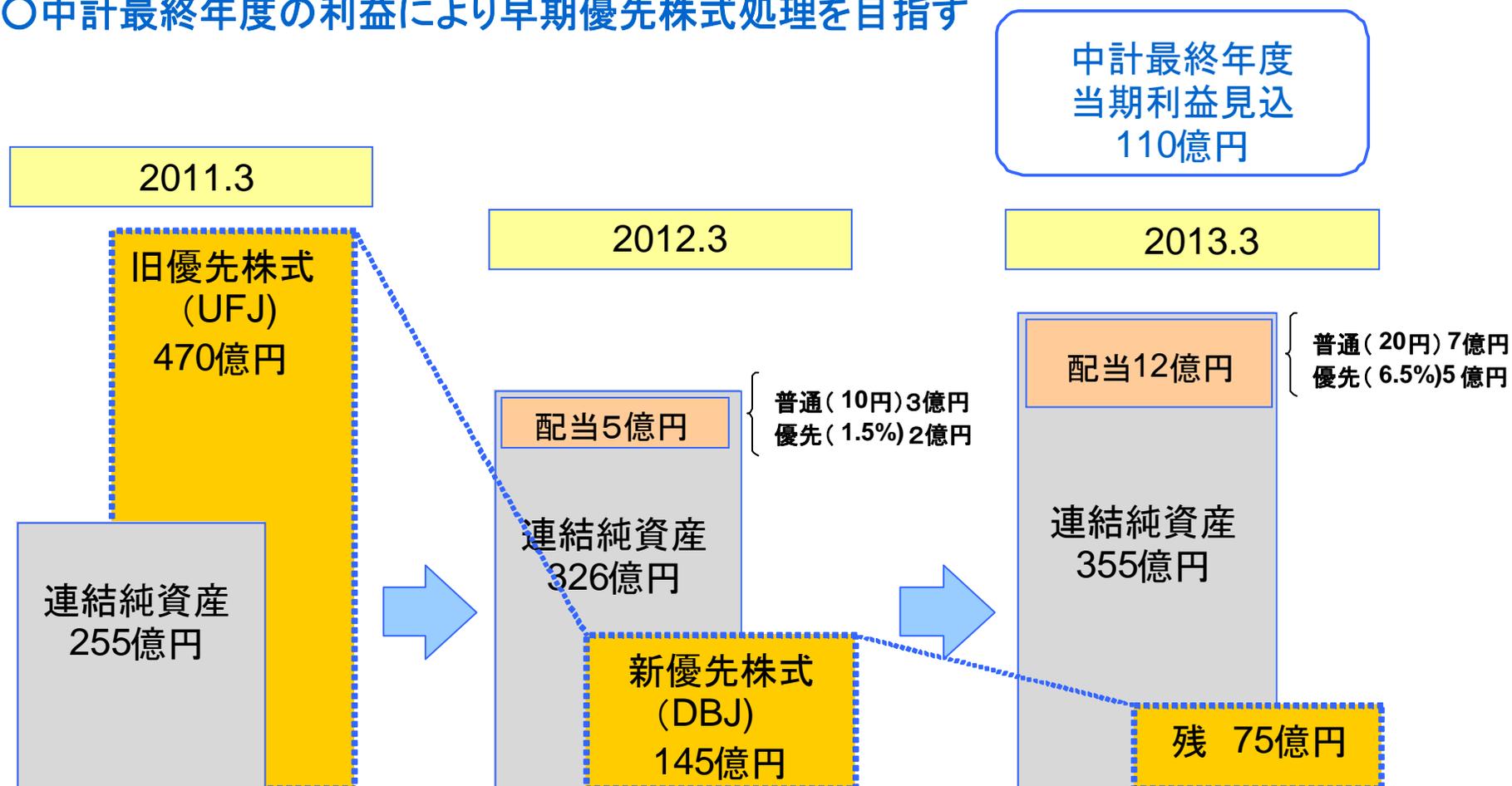


I -3. 優先株式処理

○D種優先株式の一部処理(145億円→75億円)

○増配(10円→20円予定)

○中計最終年度の利益により早期優先株式処理を目指す



I -4. 下期以降発売新商品(1)

○「SMART STYLE」シリーズを全面リニューアル(10月)



○MISAWA WEB DIRECT「JUST PLUS 30(ジャストプラス サーティ)」(10月)



○HYBRIDFORM(ハイブリッドフォーム)(1月)

○創立45周年記念商品「GENIUS Vi」発売(2月)・「GENIUS Zi」発売(4月)

○MISAWA WEB DIRECT 「JUST PLUS 30 KURA」(4月)

I -4. 下期以降発売新商品(2)

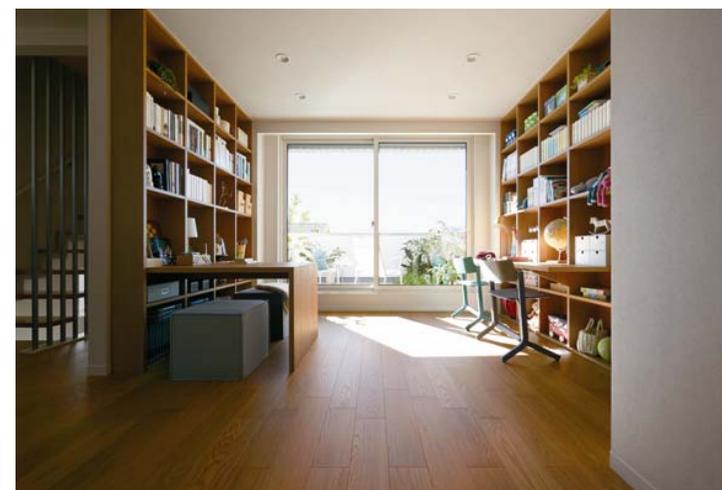
■HYBRIDFORM(ハイブリッドフォーム)

- まちなかでの美しさ、広さ、快適さを追求したカタチ「フラットコンパクト」
- 在宅型テレワークに対応した新提案のコンパクト空間「ミニラボ」
- まちなかでもひとつ上の安心と先進の「ハイブリッド&スマートハウス」
- 大空間を実現し将来の間取り変更にも対応する「スケルトン・インフィル設計」



「テレワーク推進賞」受賞

社団法人日本テレワーク協会が、テレワークの普及促進活動の一環として2000年に創設。
テレワークを導入・活用、または普及に貢献した企業・団体等を表彰するもの。



I -4. 下期以降発売新商品(3)

■ GENIUS Vi・Zi(ジニアス ビー・ジー)

○創立45周年記念商品

○これまでに育んだ住まいのアイデアと、安全・安心で快適な仕様を盛り込み商品化

○Vi・Zi 合わせて14タイプ・330プランを用意

○優れたコストパフォーマンスで9月末までの限定販売

GENIUS Vi



10タイプ314プラン



GENIUS Zi

4タイプ16プラン



I -4. 下期以降発売新商品(4)

■ MISAWA WEB DIRECT 新商品(4月)

- 大収納空間「蔵」を設けたプランを新たに追加
- 「都市モデル」「郊外モデル」それぞれに用意
- 販売期間限定・プラン限定・Web限定販売

MISAWA WEB DIRECT ジューストプラスサーティ JUST PLUS 30 | KURA

【都市モデル】



【郊外モデル】



I -5. 自社施設におけるメガソーラー設置

- 工場や物流センターなど4拠点の屋根面に太陽光発電設備を設置
- 再生可能エネルギーの活用で低炭素社会の実現に寄与
- 設備投資額約11億円、設置容量約3,600kW、年間発電量約360万kWhを見込む
- 3月より第1号(関東物流センター)稼動
- ホームイング事業として他社からの受注も獲得(テクノエフアンドシー施工)

	沼田工場 (群馬県沼田市)	福岡工場 (福岡県鞍手郡)	関東物流センター (千葉県野田市)	ミサワホーム静岡新 社屋(静岡県静岡市)	合計
設置容量	545kW	1,999kW	998kW	49kW	3,591kW
管轄電力会社	東京電力	九州電力	東京電力	中部電力	



設置場所：関東物流センター
施設屋根面
設置容量：998kW
設置面積：6,634㎡
送電開始日：2013年3月21日
送電先：東京電力ほか
設計,施工,運営：テクノエフ
アンドシー(株)

I -6. セントスタッフ株式会社の株式取得

- 会社設立：1999年10月
- 資本金：5,000万円
- 従業員数：159名(2013年3月末時点)
- 事業内容：労働者派遣事業、施設運営事業ほか
- 介護・福祉、ライフサポートなどの事業領域強化

介護職・保育士・看護師の正社員・派遣 求人

Produced by 介護・保育・看護師 求人のスペシャリスト セントスタッフ

医療福祉求人サイト
St. Staff せんとなび

かんたん無料♪

せんとなび お仕事探し登録 ▶

人材をお探しの企業・施設様 ▶

【お読みください】 ※せんとなびは、WindowsのInternet Explorer6.0以上での閲覧を推奨します。閲覧ブラウザについて
お問い合わせはこちらまで フリーダイヤル ☎ 0120-106-391 ▶お仕事のご相談はメールでも受け付けています

TOPページ 初めての方へ登録の流れ せんとなびFAQ 求人を検索 プライバシーポリシー 求人サイト運営会社

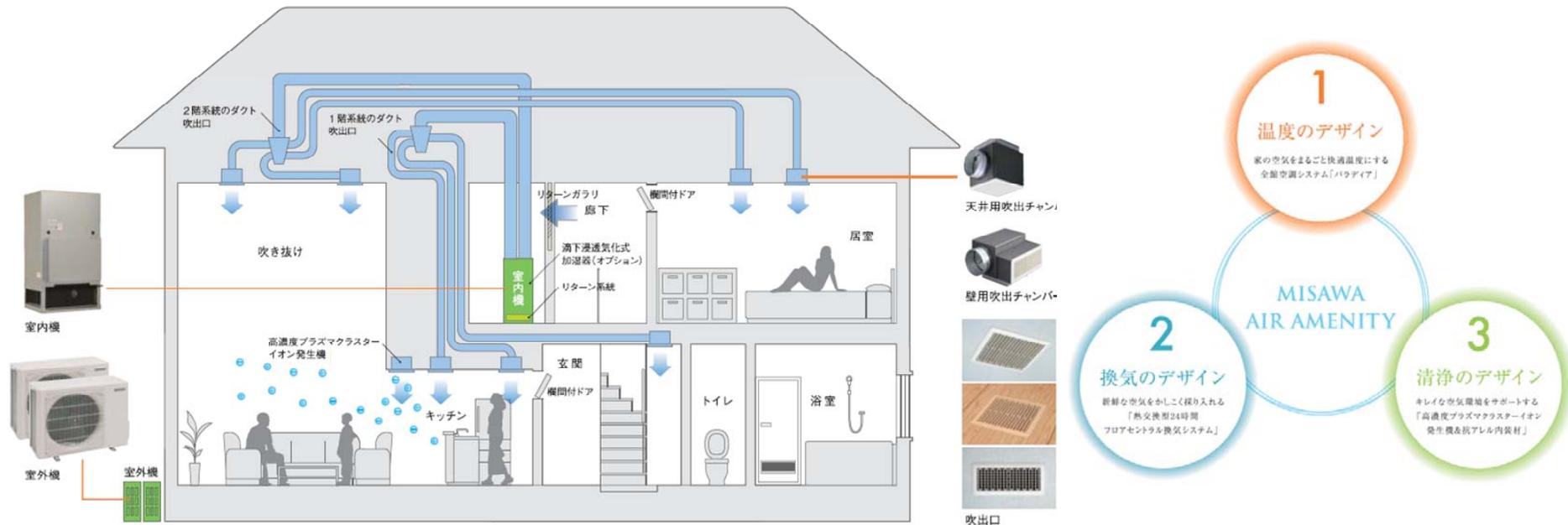
見つかる! 介護職のお仕事探し ▶

見つかる! 看護師のお仕事探し ▶

見つかる! 保育士のお仕事探し ▶

I-7. 「エアテリア」発売

- 屋内空気環境ソリューション「エアテリア」発売
- 温度、換気、清浄という3つの屋内空気環境をデザイン
- 全館空調システムでヒートショックの原因となる屋内の急激な温度変化を解消
- 高濃度プラズマクラスターイオン[※]や抗アレル内装材でキレイな空気環境をサポート



※プラズマクラスターイオンはシャープ(株)の登録商標です。

I-8. スマートコミュニティ展開

- 神奈川県 横浜スマートシティプロジェクト(HEMSサービス実験)
- 埼玉県 熊谷スマートタウン整備事業(73区画)
- 奈良県 生駒市スマートコミュニティ(50区画)
- 新潟県 西野中野山土地区画整理事業(実証実験棟 10棟)
- 京都府 ヒルズガーデン桂坂御陵の里(17区画)

他 全国で順次展開

【熊谷】



【西野中野山】

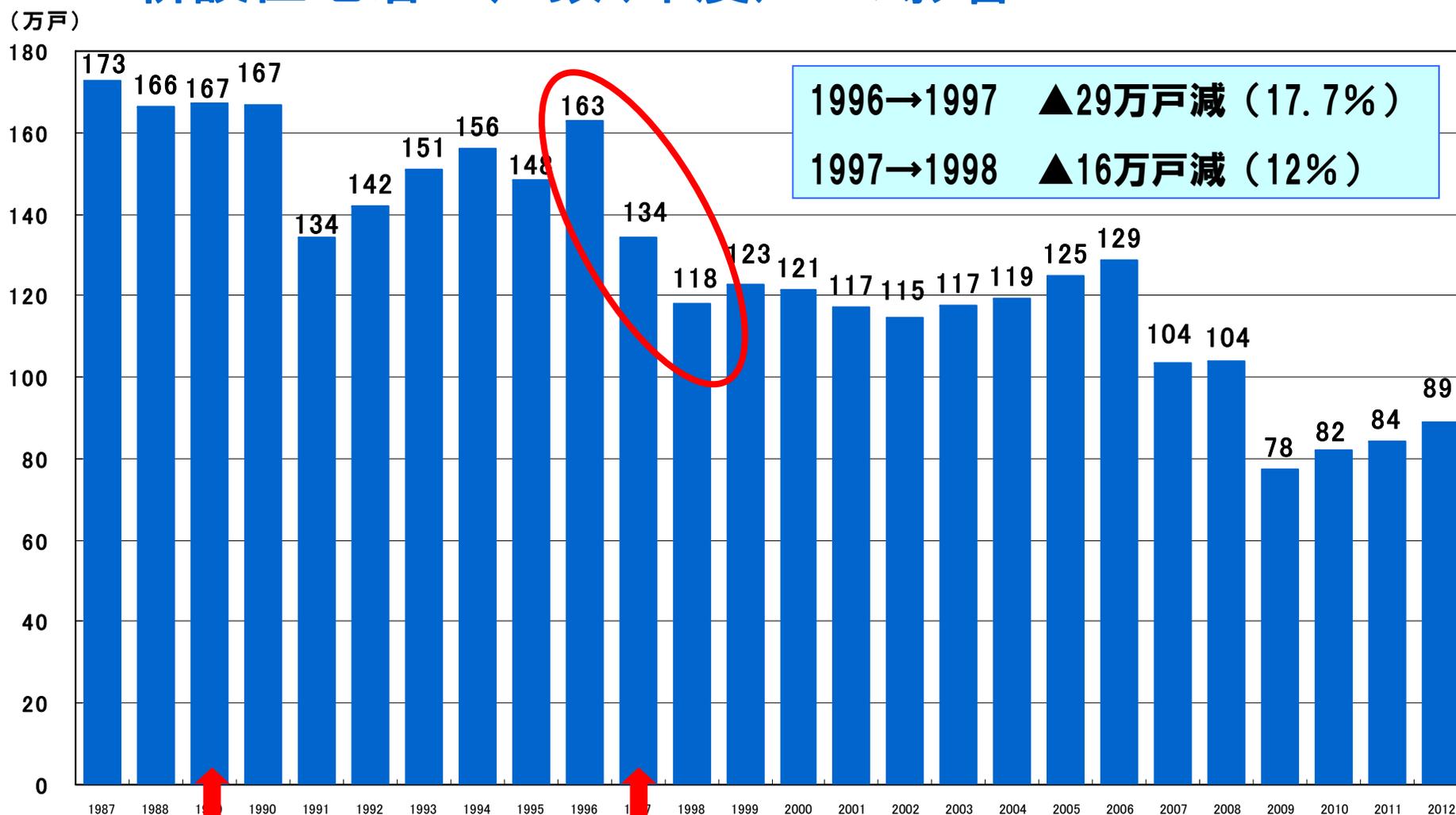


Ⅱ. 2013年度方針

- 新政権(アベノミクス)のスタート
- 消費増税イヤー(指定日10/1)
- 創立45周年イベントの後半戦
- 中期経営計画(2011~2013)の最終年度

Ⅱ-2. 消費増税の影響(1)

■ 新設住宅着工戸数(年度)への影響



1989年4月1日:

消費税(3%)導入

1997年4月1日:

消費税(5%)導入

Ⅱ-2. 消費増税の影響(2)

■ 12民間機関 住宅着工予測(2月段階)

○ 2012年度 88.9万戸(実績89.3万戸) 13年度 93.1万戸(12機関平均)

○ 2014年度は消費税反動減で83.1万戸

シンクタンク会社名	12年度	13年度	14年度
信金中央金庫地域・中小企業研究所	89.0	92.0	86.0
第一生命経済研究所	89.4	94.5	80.6
東レ経済研究所	89.7	93.6	77.3
ニッセイ基礎研究所	90.0	95.0	73.0
農林中金総合研究所	89.3	97.0	87.5
浜銀総合研究所	85.6	87.5	83.4
富国生命保険	88.7	90.2	—
みずほ証券リサーチ&コンサルティング	88.8	91.1	78.0
みずほ総合研究所	88.9	94.1	86.0
三菱総合研究所	88.9	91.0	84.0
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	89.0	100.0	92.0
三菱UFJリサーチ&コンサルティング	89.2	91.3	86.5
平均	88.9	93.1	83.1

■ 上期の販売展開テーマ

○「Be STRONG! Be SMART!」に4つの「+DESIGN」

○「基本に強く、未来に明るく、美しく」をコンセプトに「デザインのMISAWA」を訴求

Be STRONG!
Be SMART! + DESIGN

基本に強く、未来に明るく、美しく。

- + Safety (安全・安心) DESIGN
- + Energy (エネルギー) DESIGN
- + Air-terior (空気環境) DESIGN
- + Storage (収納) DESIGN



■ MISAWA プラザ展開

- 全国一斉ウチ・コレ発表会 総会場676ヶ所 内プラザ30ヶ所
- 複数棟を同一分譲地内に建築し一度に見学可能
- まちなみや外構計画などについてもトータルで実感
- GW中の大量集客を果たす(約50,000組 対前年28%増)

【MISAWAプラザの例(茨城県)】



■ 賃貸住宅全国一斉現場見学会

- 共同住宅や戸建貸家など、様々な賃貸住宅の実例を紹介
- 医療や介護・福祉施設を含めた「10の資産活用」を提案
- 高い建物性能と優れたデザイン力で差別化できる賃貸住宅経営を訴求
- 3月に続き上期の2日間、全国規模で一斉開催予定

【3月開催時ポスター】 ※3月 37箇所開催 集客1,150件

MISAWA

全国の、賃貸経営をお考えのみなさまへ。

ミサワホーム
賃貸住宅

全国一斉現場見学会

3/16(土)・17(日)

■木造軸組住宅 MJウッド 新商品(7月予定)

- MJウッド初の量産型新商品
- 30坪台・40万円/坪前半～
- 「余白のある設計」・「ストレスフリー設計」・「パッシブ設計」

■GENIUS系 二世帯住宅(今秋予定)

- 消費税駆け込み受注後の着実な販売拡大
- 「LINK & PERSONAL」 “個”の充実が世代をつなぐ
- 「住み継ぐ住まい」・「住み開く暮らし」・「二世帯×健康」
- 平成24年度発売の「GENIUS UD 二世帯」と合わせてラインナップ充実

Ⅱ-5. 商品・部品開発方針

■商品・部品競争力の強化

- 環境・高耐久・高意匠に配慮した商品開発
- 純正部品開発
- 工場内製化

【Mルーフシステム】



【Mカウンター】



■安全・安心・健康・CS向上

- 安全・安心・健康提案
- 防災外構(新市場)
- CS向上の為の標準仕様展開

■ミサワホーム商品ブランド価値向上

- 24年連続Gマーク取得(目標)
- 7年連続キッズデザインの受賞(申請中)

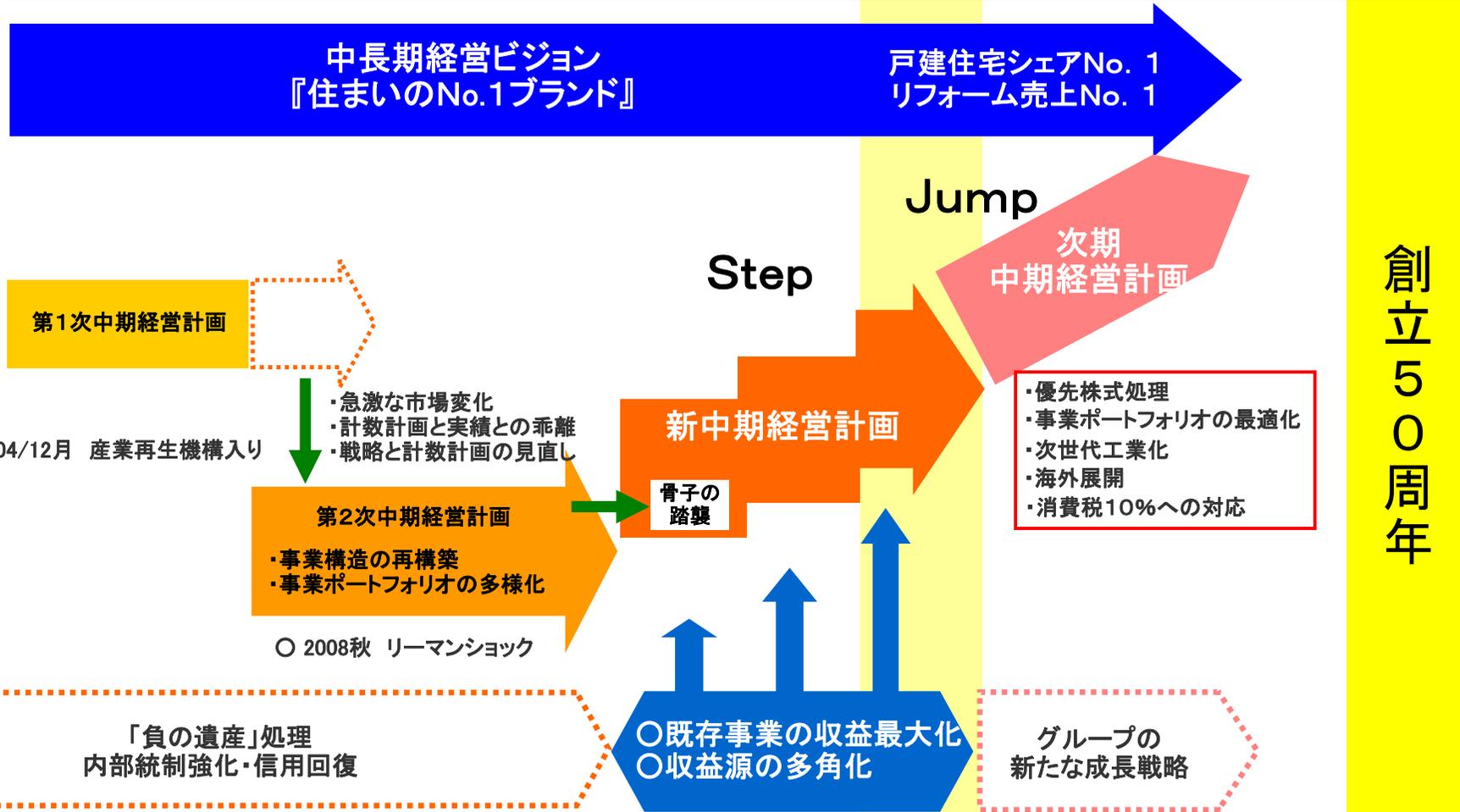
【南極クラス】



他 多数申請

II-6. 次期中期経営計画～創立50周年

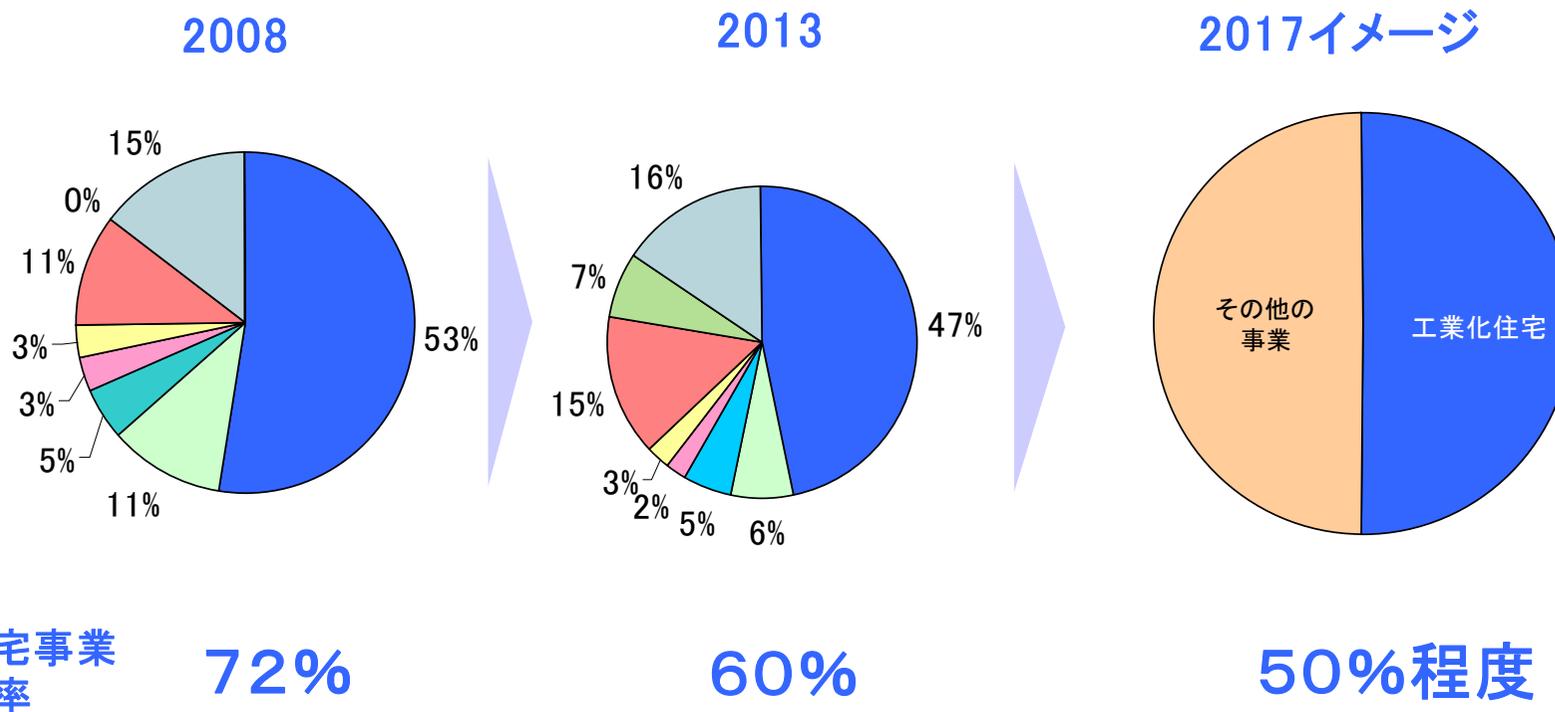
2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------



Ⅱ-7. 事業ポートフォリオの最適化

■ 創立50周年(2017年)時のポートフォリオイメージ

○ 全体ボリュームを拡大しつつ工業化住宅事業の売上高比率を半分程度に



Ⅱ-8. 特建・マンション事業

- 「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)」を中心とした介護・福祉施設
- 「ペット共生」「楽器演奏可能」など、特色のある提案型賃貸マンション
- 相続対策として区画整理事業の換地などを土地オーナーに提案
- 大手デベロッパーとのタイアップによるマンション分譲事業参画

【サービス付き高齢者向け住宅】



診療所隣接の医療型サ高住
(福岡県)

【ペット共生マンション】



Stella Maris(東京都)

【賃貸マンション】



プラントールおおたかの森
(千葉県)

【分譲マンション】



「広島駅南口」駅前
再開発事業

■ FWS構法

- 2011年度「木のまち整備促進事業」に採択されたプロジェクト
- 静岡県の旧研修所跡地にミサワホーム静岡の新社屋として建設
- 中期経営計画で掲げた「特建・マンション事業」推進の一環
- 今年度は4階建共同住宅(耐火構造)を建設予定

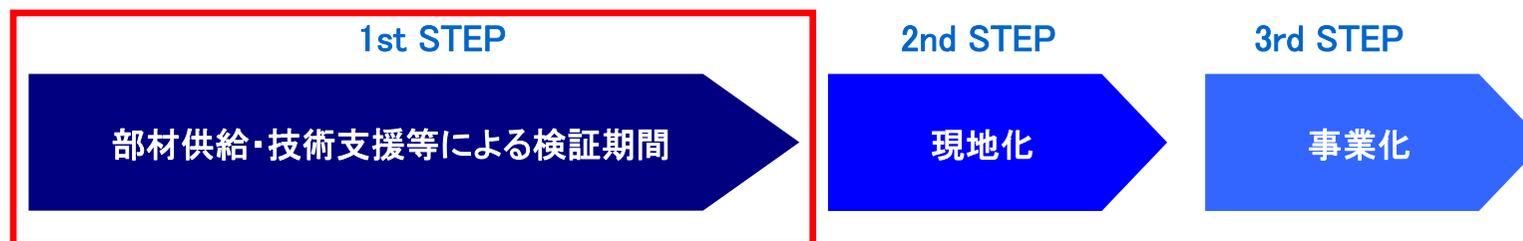
FWS(フューチャー・ウッド・システム)

ミサワホーム独自の木質接着複合パネルをベースに、その面材である合板の厚みを増すなどの改良を加えた高強度の木質接着複合パネルの使用で実現する大スパン化や高層化などにより、木造建築物の可能性を広げることを目的に開発中の構法。



Ⅱ-10. 海外展開

- 中期経営計画(2011~2013)に基づき技術検証を実施中
- 2012年、中国(昆明)MJ Woodモデル棟建設(地下1階RC、2・3階木造 約300㎡)
- 42棟分の分譲住宅用部材を順次、契約・納品予定



【2012年6月竣工タイプ】



【分譲モデル プロトタイプ】



Ⅲ. 2013年3月期 連結決算報告

Ⅲ-1. 受注戸数・売上戸数

■ 受注戸数は前年比6.3%増の13,130戸、売上戸数は前年比1.7%増の10,740戸

■ 受注戸数

(戸数)

	13.3期	12.3期	増減	
			増減	増減率
注文住宅	8,070	7,787	283	3.6%
戸建分譲	767	644	123	19.1%
賃貸住宅	2,275	2,094	181	8.6%
工業化住宅	11,112	10,525	587	5.6%
RC・SRC・S造	665	583	82	14.1%
木造軸組・2×4住宅	1,353	1,245	108	8.7%
その他	2,018	1,828	190	10.4%
合計	13,130	12,353	777	6.3%

■ 売上戸数

(戸数)

	13.3期	12.3期	増減	
			増減	増減率
注文住宅	6,527	6,361	166	2.6%
戸建分譲	729	663	66	10.0%
賃貸住宅	1,724	1,874	△150	△8.0%
部材外販	650	652	△2	△0.3%
工業化住宅	9,630	9,550	80	0.8%
木造軸組・2×4住宅	1,110	1,008	102	10.1%
合計	10,740	10,558	182	1.7%

※前期実績から応急仮設住宅分を除く

Ⅲ-2. 受注高・受注残高

■ 受注高は前年比7.6%増の4,210億円、受注残高は同17.6%増の1,764億円

- 創立45周年にちなんだ大型プロモーションや商品発売、アベノミクスへの期待感による消費マインドの改善等により受注が堅調に推移

(億円)

	受注高				受注残高			
	13.3期	12.3期	増減	増減率	13.3期末	12.3期末	増減	増減率
注文住宅	2,020	1,882	137	7.3 %	1,113	931	181	19.5 %
戸建分譲	265	222	43	19.6 %	35	25	9	37.4 %
賃貸住宅	224	207	17	8.2 %	154	130	24	18.9 %
部材外販	78	77	0	0.7 %	4	6	△ 2	△ 33.1 %
工業化住宅①	2,589	2,390	198	8.3 %	1,307	1,094	213	19.5 %
RC・SRC・S造	99	107	△ 7	△ 7.4 %	90	94	△ 4	△ 5.0 %
リフォーム	609	552	56	10.3 %	122	95	26	27.7 %
木造軸組・2×4住宅	308	265	42	15.8 %	182	142	40	28.4 %
その他	604	595	9	1.5 %	61	73	△ 11	△ 16.0 %
その他②	1,621	1,521	100	6.6 %	456	406	50	12.5 %
合計(①+②)	4,210	3,912	298	7.6 %	1,764	1,500	264	17.6 %

※前期実績から応急仮設住宅分を除く

Ⅲ-3. 連結損益計算書

- 売上高 ● 工業化住宅の売上戸数増、事業多角化推進による「その他事業」売上増で前年比4.3%増の3,946億円
- 経常利益 ● 積極的な販促活動や人員強化等により販管費が増加したが、売上戸数増やコストダウンにより前年比10.4%増の120億円
- 当期純利益 ● 連結納税導入に伴う税金費用の減少により、前年比43.4%増の99億円

	13.3期	12.3期	増減	
			増減	増減率
売上高	3,946	3,785	161	4.3%
売上原価	3,017	2,905	111	3.8%
売上総利益	929	879	49	5.6%
販売費及び一般管理費	804	760	44	5.9%
営業利益	124	119	4	3.8%
営業外収益	11	12	△0	△5.8%
営業外費用	15	23	△7	△32.1%
経常利益	120	109	11	10.4%
特別利益	0	12	△12	△97.1%
特別損失	5	10	△4	△44.1%
税金等調整前当期純利益	114	111	3	3.1%
税金費用	13	41	△27	△66.6%
少数株主損益	1	0	1	121.1%
当期純利益	99	69	30	43.4%

・工業化住宅	77
・木造軸組・2×4住宅	36
・RC・SRC・S造	34
・リフォーム	37
・その他事業	54
・応急仮設住宅	△80

・工業化住宅戸数増	24
・その他事業	35
・原価低減	15
・資材高騰・コストアップ	△6
・商品構成差	△13
・商品価値向上	△6

・広告宣伝費	10
・人員増、処遇改善	22
・システム切替・シェアード先行費用	6

・訴訟和解金	12
--------	----

・連結納税導入に伴う費用減	
---------------	--

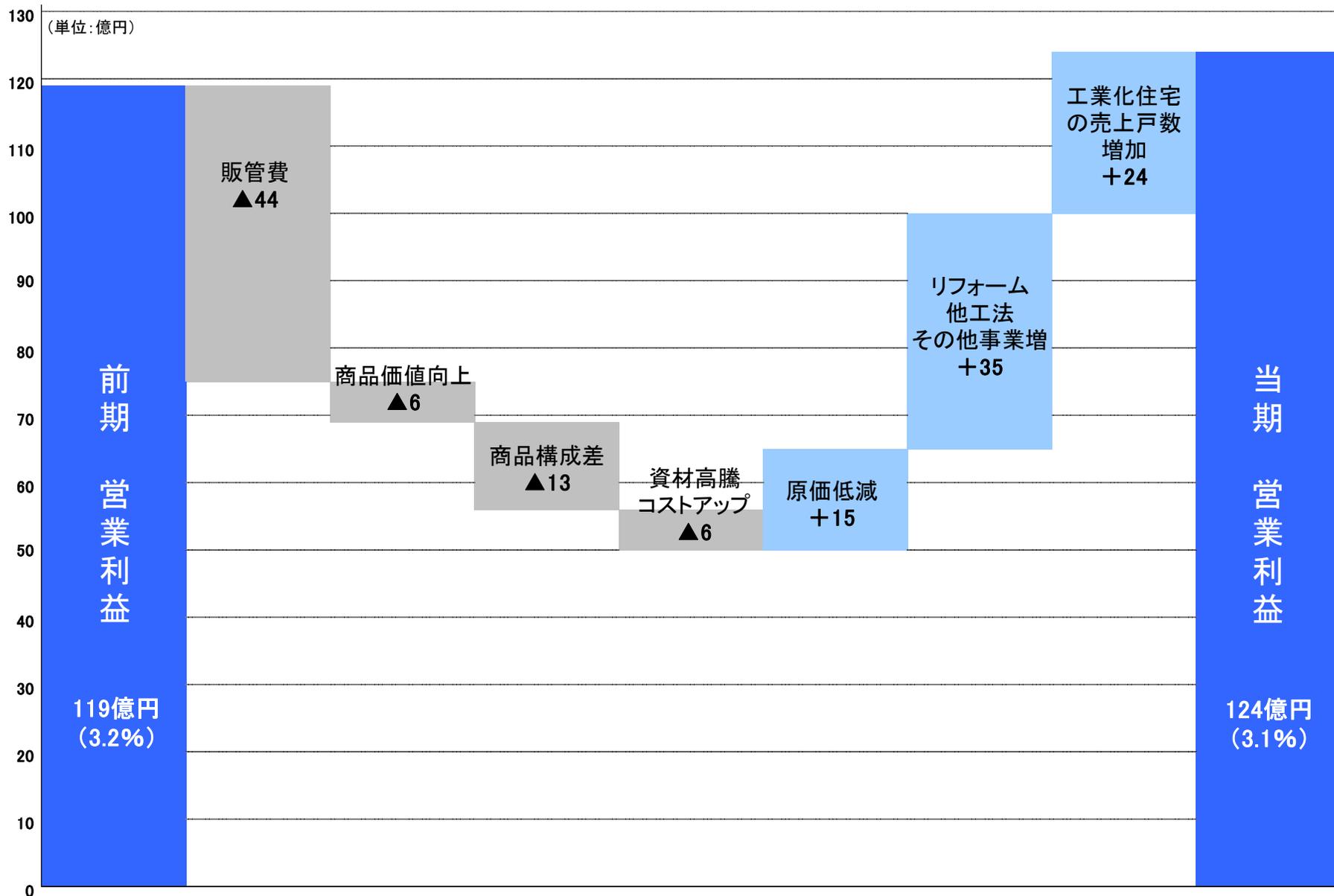
Ⅲ-4. 部門別損益状況

- 工業化住宅
 - 売上高:前年に含まれる仮設売上分(80億円)の減少を注文住宅でカバーし、前年比2億円の減少(応急仮設住宅を除くと、前年比77億円の増加)
 - 売上総利益:資材高騰等を売上戸数増やコストダウンで吸収し、前年比14億円の増加
- その他
 - 売上高:リフォームや木造軸組住宅、分譲土地等の売上増で前年比163億円の増加

(億円)

	13.3期			12.3期			増減		
	売上高	売上総利益	売上総利益率	売上高	売上総利益	売上総利益率	売上高	売上総利益	売上総利益率
注文住宅	1,839	537	29.2 %	1,795	520	29.0 %	43	17	0.2 %
戸建分譲	256	41	16.1 %	308	47	15.4 %	△ 52	△ 6	0.7 %
賃貸住宅	200	49	24.7 %	196	48	24.5 %	3	1	0.2 %
部材外販	80	23	28.6 %	78	21	27.2 %	2	1	1.4 %
工業化住宅 ①	2,376	651	27.4 %	2,378	637	26.8 %	△ 2	14	0.6 %
RC・SRC・S造	103	8	8.4 %	69	7	10.5 %	34	1	△ 2.1 %
リフォーム	582	124	21.4 %	545	113	20.9 %	37	10	0.5 %
木造軸組・2×4住宅	267	46	17.4 %	230	40	17.6 %	36	5	△ 0.2 %
その他	616	98	15.9 %	561	80	14.4 %	54	17	1.5 %
その他 ②	1,570	277	17.7 %	1,407	242	17.2 %	163	35	0.5 %
合計(①+②)	3,946	929	23.5 %	3,785	879	23.2 %	161	49	0.3 %

Ⅲ-5. 営業利益増減分析



Ⅲ-6. 連結貸借対照表(資産)

■ 資産 ● 現預金、分譲土地建物の増加等により、前期末比149億円の増加

	13.3期末	12.3期末	増減	増減率	
流動資産	1,458	1,358	99	7.3 %	営業CF 181
現金及び預金	555	484	70	14.6 %	投資CF △63
受取手形及び売掛金	70	135	△ 65	△ 48.3 %	財務CF △46
たな卸資産	687	643	44	7.0 %	
分譲土地建物	420	370	49		マンション売掛金
未成工事支出金	237	239	△ 2		
その他	30	32	△ 1		
繰延税金資産	69	46	22	49.2 %	連結納税の影響
その他	75	48	26	55.0 %	
固定資産	669	618	50	8.1 %	展示場
有形固定資産	465	445	19	4.3 %	
無形固定資産	76	62	13	22.1 %	ソフトウェア
繰延税金資産	7	10	△ 2	△ 23.2 %	
その他	119	100	19	19.1 %	
資産合計	2,127	1,977	149	7.6 %	

Ⅲ-7. 連結貸借対照表(負債・純資産)

- 負債
 - 有利子負債や受注残の増加等により、前期末比120億円の増加
- 純資産
 - 優先株式の一部買取消却による減少を当期純利益の積上げで補い、前期末比29億円の増加

(億円)

	13.3期末	12.3期末	増減	増減率	
負債	1,771	1,651	120	7.3 %	受注残の増加
支払手形及び買掛金	481	475	5	1.2 %	
未成工事受入金	334	295	38	13.2 %	分譲土地建物購入の借入増
有利子負債	525	474	51	10.8 %	
その他	430	406	24	6.0 %	
純資産	355	326	29	9.0 %	
株主資本	330	311	19	6.3 %	
資本金	100	100	—		
資本剰余金	113	188	△ 75		優先株の買取消却
利益剰余金	158	64	93		当期純利益の積上げ
自己株式	△ 40	△ 42	1		
その他の包括利益	3	△ 4	7	— %	
少数株主持分	21	19	2	11.6 %	
負債及び純資産合計	2,127	1,977	149	7.6 %	

IV. 2014年3月期 連結決算計画

IV-1. 受注戸数・売上戸数

- 受注戸数 ・ 積極的な販促活動等による需要取り込みにより、前年比+240戸の13,370戸を計画
- 売上戸数 ・ 期首受注残高の状況(前年比17.6%増)や、販促活動等により、前年比+880戸の11,620戸を計画

■ 受注戸数

(戸)

	上期			下期			通期		
	14.3期	13.3期	差異	14.3期	13.3期	差異	14.3期	13.3期	差異
注文住宅	4,570	4,001	569	3,660	4,069	△ 409	8,230	8,070	160
戸建分譲	470	387	83	470	380	90	940	767	173
賃貸住宅	1,290	960	330	1,000	1,315	△ 315	2,290	2,275	15
工業化住宅	6,330	5,348	982	5,130	5,764	△ 634	11,460	11,112	348
RC・SRC・S造	290	304	△ 14	230	361	△ 131	520	665	△ 145
木造軸組・2×4住宅	730	709	21	660	644	16	1,390	1,353	37
その他	1,020	1,013	7	890	1,005	△ 115	1,910	2,018	△ 108
合計	7,350	6,361	989	6,020	6,769	△ 749	13,370	13,130	240

■ 売上戸数

(戸)

	上期			下期			通期		
	14.3期	13.3期	差異	14.3期	13.3期	差異	14.3期	13.3期	差異
注文住宅	3,500	3,190	310	3,540	3,337	203	7,040	6,527	513
戸建分譲	380	345	35	440	384	56	820	729	91
賃貸住宅	780	960	△ 180	970	764	206	1,750	1,724	26
部材外販	360	315	45	400	335	65	760	650	110
工業化住宅	5,020	4,810	210	5,350	4,820	530	10,370	9,630	740
木造軸組・2×4住宅	600	508	92	650	602	48	1,250	1,110	140
合計	5,620	5,318	302	6,000	5,422	578	11,620	10,740	880

IV-2. 連結損益計画

- 売上高 • 売上戸数増や、その他事業の収益源化により、前年比7.7%増の4,250億円
- 経常利益 • 積極的な販促活動や人員増による販管費の増加を、売上の増加でカバーし、前年比16.4%増の140億円を計画

(億円)

	上期				下期				通期					
	14.3期		13.3期		14.3期		13.3期		14.3期		13.3期		増減	
		利益率		増減率										
売上高	2,080		1,876		2,170		2,070		4,250		3,946		303	7.7%
売上原価	1,595		1,430		1,660		1,587		3,255		3,017		237	7.9%
売上総利益	485	23.3%	445	23.8%	510	23.5%	483	23.4%	995	23.4%	929	23.5%	65	7.1%
販売費及び一般管理費	433		395		420		409		853		804		48	6.0%
営業利益	52	2.5%	50	2.7%	90	4.1%	74	3.6%	142	3.3%	124	3.1%	17	14.2%
営業外収益	6		5		7		5		13		11		1	
営業外費用	8		8		7		7		15		15		0	
経常利益	50	2.4%	47	2.5%	90	4.1%	72	3.5%	140	3.3%	120	3.0%	19	16.4%
特別利益	0		0		0		0		0		0		0	
特別損失	2		1		2		4		4		5		△1	
税金等調整前純利益	48	2.3%	45	2.4%	88	4.1%	68	3.3%	136	3.2%	114	2.9%	21	18.4%
税金費用	8		16		17		△2		25		13		11	
少数株主損益	0		0		1		1		1		1		0	
当期純利益	40	1.9%	28	1.5%	70	3.2%	70	3.4%	110	2.6%	99	2.5%	10	10.9%

本資料に記載の業績見通し及び将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績等は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございます。

－お問い合わせ先－

ミサワホーム株式会社
経営企画部広報・IR課
TEL : 03-3349-8088
FAX : 03-5381-7838
URL : <http://www.misawa.co.jp>